

# はこふし

伊達東地区みんなのミニコミ紙 Vol. 7

2025

冬



〈はこふし〉PRキャラ  
愛称を募集中です！

主  
な  
ニ  
ュ  
ー  
ス

トピックス：伊達橋復旧事業・橋桁工事に着手  
特集：二十歳のつどい2025  
第2回川東悪臭改善連絡会・米沢市を視察  
駅なかプラザ再オープン / 歴史の冒険者⑥  
町内会訪問⑥ 上ケ戸町内会

伊達東  
TOPICS

## 伊達橋復旧事業・橋桁工事に着手

はしげた

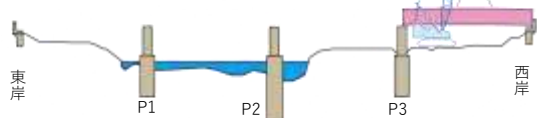
橋桁工事後は舗装等の工事を進め、早期復旧をめざす



写真・資料提供：東北地方整備局福島河川国道事務所

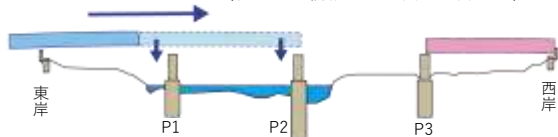
新しい伊達橋は幅が8mで1m広がり、車両が走りやすくなります。(右図：歩行者は通行できません)  
橋桁架設は、1年を通して工事を続けるため、下図のように送り出し工法も使って行われます。

ステップ①：西岸とP3橋脚間は、  
工場で製造した橋桁をクレーンで架設

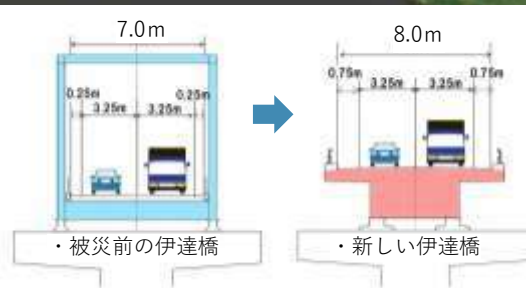
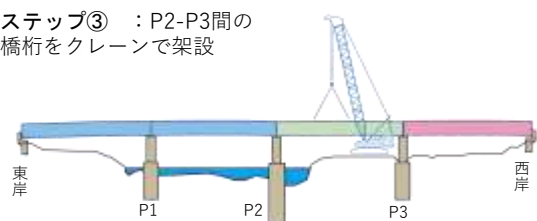


ステップ②：東岸から中央のP2橋脚までは、送り出し  
工法により架設

(組立てた橋桁を送り出して降ろす)



ステップ③：P2-P3間の  
橋桁をクレーンで架設



伊達橋の橋桁工事のスケジュールと工法が、福島河川国道事務所から公表されました。伊達橋は令和4年3月16日の地震により、通行止めとなる甚大な被害を受けました。伊達橋の管理者は福島県ですが、復旧には高い技術力を要することから県知事の要望を受け、国が権限代行による復旧を行っています。現在までに橋脚の補修が完了

了し、今後橋桁工事が行われます。図のようにステップ①(赤色部分)→ステップ②(青色部分)→ステップ③(緑色部分)の順に架設されます。橋桁工事完成は令和8年2月頃の見込みです。その後、舗装や附属物等の工事が行われ、開通となります。

早期復旧をめざして

福島河川国道事務所では、「工事期間中は皆様にご不便をおかけしますが、一日も早い復旧を目指して工事を進めたい」と話しています。

# 二十歳の つどい

ひがし  
アルム



イベント企画であいさつする八巻美知琉さん(伊達中出身)



1月12日(日)、「伊達市二十歳のつどい」が保原体育館で開かれ、二十歳を迎えたみなさんの門出を祝いました。

須田博行市長らが祝いの言葉を贈り、二十歳を代表して佐藤洗心さんと渡辺佳乃さんが「支える立場となるよう精進していきたい」と誓いの言葉を述べました。

式典終了後、二十歳のつどい実行委員会主催のイベントが行われました。伊達中出身の八巻美知琉さん(写真上)が実行委員長を務め、各中学校の恩師が登壇して当時の映像をバックに二十歳を祝ったほか、記念品の抽選会も行われ、盛り上がりしました。今年度二十歳を迎えた市内中学校卒業者は約560人で年々減少傾向にありますが、二十歳のつどいには約420人が参加し、高い出席率となっています。



伊達中学校・元3年1組のみなさんと平野宏美先生



伊達中学校・元3年2組のみなさんと遠藤勝先生



伊達中学校・元3年3組のみなさんと星憲行先生

## 広告募集！

〈はこふし〉に広告を載せてみませんか？  
伊達東地区は全世帯に配布、伊達西地区は全戸  
に回覧され、信頼性の高い地域密着の記事で、  
購読率は抜群です。  
詳しくはホームページをご覧ください。

問合せ 伊達東地区交流館 ☎ 583-4646



カイロプラクティック伏黒院

竹添整体院

肩こり・腰痛・ヒザ痛

痛みの原因を知り、骨盤のズレ（ゆがみ）を整えて、健康な  
生活をしていくために必要な

「食べる！動く！寝る！」

自然治癒力を引き出す生活環境の改善を提案・応援します。

予約制 090-6252-3133 (菅野 正吉)  
090-5238-1510 (竹添 欣子)

伊達市伏黒観音前 26-2 不定休・P有り

zenkenkai



視察

## 第2回川東悪臭改善連絡会 悪臭改善の先例地・米沢市を視察

伊達川東悪臭改善連絡会では去る11月15日、第2回会議を兼ねて米沢市を視察しました。会員である福島県・伊達市の職員も参加しました。

米沢市では、平成11年ころから(有)村上畜産の養豚場の悪臭が全市的な問題となりました。令和2年から、事業者・

国・県・市と市民が連携し、18億円をかけ豚の約半分を板谷地区へ移転する事業を行い、悪臭の減少に成功しました。視察では新旧養豚場の状況を見た後、米沢市役所で担当者から、経緯や現在の課題に

ついて説明を受けました。

米沢市は畜産業と観光が重要な地域産業であることから伊達市と状況は異なりますが、悪臭問題の解決には市議会を含めた行政の積極的な関与が重要なことが分かりました。

### 伊達市議会でも質問

なお、伊達市議会12月会議で池田市議会議員が悪臭改善連絡会と伏黒・箱崎の排水組合について質問を行いました。今後さまざまな機会をとらえて、関係者が情報を共有することが求められます。



米沢市役所で説明を受ける



移転元の幸山ファーム視察

## 第40回 伊達地域青少年作文コンクール 最優秀作品表彰・発表会開催



受賞者と保護者の皆さん。左から、佐藤優羽さん(伊達中)、小野竣也さん(東小)、渡部杏哉さん(伊達小)、比佐野彩さん(伊達小)、鈴木千夏さん(伊達中) ※ 清野菜叶さん(東小)は欠席

去る12月8日、伊達地域青少年作文コンクールの表彰・発表会が伊達中央交流館で開かれました。このコンクールは旧伊達町の小中学校の児童生徒から作文を募集して行うもので、伊達地域青少年健全育成推進協議会が主催し伊達市などが後援しています。40回目を迎えた今回は「思いやり」をテーマとした338作品の中



から、上記の6人の皆さんが表彰されました。

式では表彰状と記念品が贈られた後、受賞者がそれぞれの作文を発表し、参加者は熱心に聞き入っていました。

## 令和9年春の開院をめざす 北福島医療センター着工



完成イメージ図

去る11月14日、北福島医療センターの新築移転の起工式が行われ、12月から建築工事が始まりました。新しい建物は現在の建物の南側に建築され、完成は令和8年10月末、開院は令和9年春ごろの予定です。

診療科は現在の17科に眼科・心臓血管外科・皮膚科などが加わる予定です。県北の高度医療、超高齢化に向かう地域医療の核として機能することが期待されます。



起工式には地元を代表して佐藤敏意・町内会連合会長(左)、佐藤富雄・地区協議会長(左2人目)が参列

伊達川東地区協議会  
伊達地域川東町内会連合会

# 令和6年度の事業をご報告

## 伊達川東地区協議会

令和6年度、伊達川東地区協議会では、悪臭改善連絡会の設立や交流館のネット環境の整備など、生活環境の改善のための新しい事業に取り組みました。新年度の事業のご提案がありましたら、ぜひお知らせください。

### ■ 地域振興分科会

11月15日 悪臭対策先進地視察（米沢市）

### ■ 地域福祉分科会

・心ほっとカフェ  
（月1回、年12回開催）

### ■ 生涯学習分科会

7月18/31日 太極拳体操教室

12月20日 お正月飾り教室

2月27日 味噌づくり教室

### ■ 防災・交通分科会

6月21日 子ども見守り隊打合せ会  
（東小校長先生・見守り隊会員）

10月22日 自分の身を守ろう！高齢者  
交通安全講座

### ■ はこふし編集委員会

はこふし発行（5月春号、7月夏号、  
10月秋号、1月冬号）

### ■ 伊達川東悪臭改善連絡会 **New!**

8月27日 設立会

10月1日 第1回定例会

11月15日 第2回定例会（米沢市視察）

### ■ 伊達市等支援事業

8月7～9日 ロボット・プログラミング  
教室 **New!**

11月23日 シニアeスポーツ教室 **New!**

5月～11月 スマホ・パソコン相談室  
（毎週1回開催） **New!**



お正月飾り教室



太極拳の動きを取り入れた体操教室



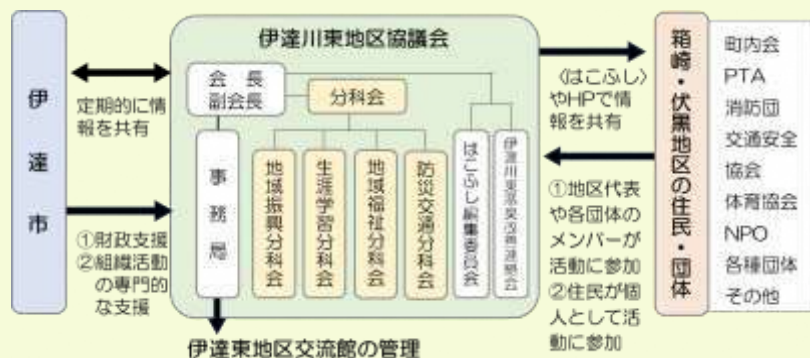
シニアeスポーツ教室



子ども見守り隊活動

## 伊達川東地区協議会とは

伊達川東地区協議会は、町内会・PTA・消防団など地域の団体で構成する自治組織です。地区交流館の管理、〈はこふし〉の発行のほか、4分科会で地域の生活環境向上・地域振興のための事業を行っています。



## 伊達地域川東町内会連合会

川東町内会連合会は、伊達東地区の16町内会が連携し、県・市等への要望活動や相互の活動支援を行っています。

5月8日 川東町内会連合会総会

7月 県・市要望活動（県道の上ヶ戸のカーブ改良、家庭排水路の改善）

10月18日 町内会連合会視察研修（大石地区農村RMO、おての里きてみーな、高子Uプレイス伊達） **New!**

### ■ 地域づくり支援事業（補助金）

連合会では、地域の団体の活動に補助金を交付しています。

- ・東グラウンドの桜ライトアップ事業
- ・東根堰の雑草刈り払いボランティア
- ・アメシロ防除事業
- ・集会所の環境整備事業
- ・町内会会員コミュニティ事業



県・市の担当課長と役員で県道の現地確認

北 福 島 医 療 セ ン タ ー    あぶくまヘルパーステーション  
保 原 中 央 ク リ ニ ッ ク    あぶくま訪問看護ステーション  
プ ラ イ ム ケ ア 桃 花 林    あぶくまケアプランステーション  
伊達市保原地域包括支援センター



公益財団法人

仁泉会

理事長 木村 秀夫

〒960-0596 福島県伊達市箱崎字東23番地1  
TEL (024) 505-6010 <https://www.jinsenkai.or.jp/>

## 新年のご挨拶

謹んで新年のお慶びを  
申し上げます

皆様には、健やかに新年をお迎えのことと存じます。

旧年中は、箱崎地区、伏黒地区をはじめ地域の皆様には仁泉会に対し、格別なるご理解とご支援を賜りましたことに心より御礼を申し上げます。

昨年は、北福島医療センター新築移転工事をはじめ、福島県立医科大学糖尿病内分泌代謝内科・総合内科・臨床感染症学講座（主任教授 島袋充生先生）として、寄附講座が引き継がれるなど、大きな飛躍への礎となりました。職員一同、これからも地域の皆様へ真摯に向き合い、皆様が安心して暮らせるよう、医療・介護を担ってまいりますので、本年もどうぞ変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。  
新年のご挨拶とさせていただきます。



公益財団法人仁泉会  
理事長 木村 秀夫

令和七年 一月

## お気軽にご相談ください

一般外来

乳児健診

低出生体重児の診察

発育や発達に関する相談

※令和7年4月1日以降

| 新診療体制               | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------------------|---|---|---|---|---|---|
| 午前受付<br>8:30~11:30  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
| 午後受付<br>13:30~16:30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |



保原中央クリニック 予約・問い合わせ ☎024-575-3231

## 保原中央クリニック 小児科外来診療体制の拡充

現在小児科は、月曜日と木曜日の週2日外来診療を行っております。令和7年4月1日より、福島県立医科大学との連携による新体制のもと、月曜日から金曜日の週5日午前・午後に来来診療を実施いたします。

この診療体制の拡充により、一般外来に加えて、乳児健診、低出生体重児のフォローアップ、発育や発達に関するご相談にも幅広く対応いたします。これからも地域のお子さんの健やかな成長を支え、見守る小児科として、地域医療に貢献してまいります。

## 職員募集中！！

働く時間については是非ご相談ください。

### ① 看護師（訪問看護師含む）

正規職員  
契約職員

北福島医療センター  
あぶくま訪問看護ステーション

北福島医療センター

- 入院患者の管理、手術の補助 等
- 外来診療の補助 等

あぶくま訪問看護ステーション（訪問看護師）

- 利用者様宅へ訪問し看護業務（バイタルチェック、状態把握、介護相談、支援、保清等）

資格 ▶ 看護師免許 休日 ▶ 週休2日相当（シフト制）

勤務 ▶ 北福島【日勤】8:30~17:30【夜勤】17:00~翌9:00  
訪問看護 8:30~17:30 月1回程度土曜AM勤務有

### ② 介護支援専門員

契約職員

あぶくまケアプランステーション

仕事内容

- ケアプランの作成
- 認定調査
- その他付随業務

資格 ▶ 介護支援専門員（ケア・マネジャー）

勤務 ▶ 8:30~17:30

休日 ▶ 日・祝日  
週休2日相当（シフト制）

### ③ 調理員

正規職員

プライムケア桃花林

仕事内容

- 食事の盛り付け、配膳作業
- 厨房内の衛生管理、整理整頓
- 食器類の洗浄・消毒作業
- 食材納品、検品作業 等

資格 ▶ 特になし（調理経験あれば尚可）

勤務 ▶ ① 8:30~17:30

② 5:30~14:30

③ 11:00~20:00

休日 ▶ 週休2日相当（シフト制）

共通事項 ▶ 昇給・賞与（年2回※前年度実績）、有給休暇・各種保険完備、交通費（上限有）、車通勤可、退職金制度（正規職員のみ） ※試用期間3ヶ月（同条件）

※給与・待遇、その他、何でもお気軽にお問合せください。 職場見学も大歓迎です。（要事前連絡）

【問い合わせ先】公益財団法人仁泉会 総務部 採用担当（加藤・菅野） ☎024-505-6010

その他の募集職種もあります。  
QRコードから採用情報をご覧ください。 =====>



## だてガイド

### だて健幸脳トレクラブ 受講者募集

だて健幸脳トレクラブでは、令和7年度の「いきいき脳の健幸教室」の受講者を募集しています。

東北大学・川島隆太教授の開発した教材を使って、ストレスなく脳トレができます。教室後の懇談会も楽しいです。

日 5月から毎週1回

場 伊達福祉センター

問 広報・佐藤佳子

☎090・2276・1642

詩吟で楽しく健康に  
新会員・見学者歓迎！

詩吟は漢詩などに節を付けて歌う芸能です。うまい下手は二の次、大きな声で吟ずると体と心に溜まったしこりが取れます。有名な漢詩や俳句の情緒を楽しめるので、さらにお得です。



練習会の見学はお気軽にどうぞ。予約不要・無料。

日 2月12日(水)、3月10日(月)

場 伊達東地区交流館

問 14〜16時 伊達東地区交流館

め)／会長・菅原 章

☎024・583・2833

## 図書館だより

おはなしバスケットの  
ふゆのおはなしかい



えほんや  
かみしばいなど  
たのしい  
おはなしが  
いっぱいだよ！

日 2月1日(土) 10時30分

場 伊達市立図書館・親子マ

ルチメディアスタジオ

・主催…おはなしバスケット

・共催…伊達市立図書館

問 伊達市立図書館

☎024・551・2132

## 駅 なかプラザ再オープン



休止していたJR伊達駅内の「駅なかプラザ」が去る11月に再オープンしました。

駅なかプラザは、伊達市が駅舎の一部を借り受けて設置したスペースで、平成17年から住民団体の直売所を開設していましたが、令和5年12月末で休止していました。現在「一般社団法人・だてものや」さんが管理を引き受け、火～金曜日の15～19時に交流スペースとして開放しています。今後は物品販売なども予定されています。

Wi-Fiも完備しているので、休憩やお仕事に利用できます。



軽便鉄道の機関車 「福島交通70年の歩み」から

## 箱崎・伏黒 歴史の冒険者



蒸気機関車、伏黒走る

(第七話)

約百年前の1922年(大正11年)、完成したばかりの大正橋・伊達橋を渡り、蒸気機関車が伏黒村を走っていました。

線路の幅が普通の鉄道より30センチも狭く、大人が走れば追いつく速度のミニ鉄道で「軽便鉄道」と呼ばれました。

工事が簡単のため全国で導入されましたが距離が長ければ費用は莫大になり、当時伊達地方の経済が養蚕業によってうって立っていたからこそできた鉄道でした。

福島交通の前身の「信達鉄道」が経営し、福島と伊達郡全体を結びました。福島と梁川間は2時間かかりましたが、徒歩や荷車に比べれば画期的で、住民に喜ばれました。

しかし、蒸気機関車の火の粉で火災が起きたことなどから、数年後には電化が始まり「チンチン電車」と呼ばれる路面電車に置き換えられ、昭和46年まで運行されました。ただし、大正橋から上ヶ戸を通っていた桑折・保原線は毎便3名程度しか利用者がなかったそう、電化の前に数年で廃止されています。

(監修・水雲神社大橋宮司)



## スマホ相談室



**毎週 水曜日**  
午後1時30分～3時  
伊達東地区交流館

### 相談内容

LINE、写真送付、病院予約、  
迷惑メッセージ削除 など  
※ パソコン相談もOK！

### 予約

前日(火曜日)までに電話か窓口  
でご予約ください。

・伊達東地区交流館・事務局

☎ 024-583-4646

### 次号のお知らせ

- ・はこふし次号は5月発行予定
- ・地区協議会、町内会連合会の  
新年度の役員が決定 ほか

### 編集後記

▷明けましておめでとうございます。  
「はこふし」も冬号で令和6年度の発行は完了です。これまで住民の皆様には情報提供や取材にご協力をいただき、スタッフ一同厚く感謝申し上げます。令和7年度も引き続き魅力ある地域ミニコミ紙を目指してまいります。(編集委員長・佐藤)  
▷二十歳のつどいは込み合う中、伊達中出身者の協力で、無事撮影できました。(集落支援員・富田)



### 町内会訪問 ⑥

## 〈伏黒〉

## あ が と 上ケ戸町内会

### 案内人

町内会長・菅野 晃さん

### 上ケ戸と愛友クラブ

平成7年、地域の有志により「ふるさと小史あがと」が発刊されました。六百ページを超える全国でも珍しい町内会の範囲の郷土史です。その中から、青年団体「愛友クラブ」を中心に上ケ戸をご紹介します。



伊達市立図書館所蔵  
ふるさと小史あがと

上ケ戸は東を保原町に接し、伏黒の最東部にあります。度重なる災害からそのつど復興してきたため自主独立の気風があります。その歴史を伝え

### 伏黒大火からの復興

上ケ戸が受けた災害の中でも、昭和28年3月21日に起きた大火は強風で「東京大空襲のような」大災害となり平・上ケ戸だけで71戸が家を失いました。消防団の上ケ戸分団員の多くは愛友倶楽部員で、自宅が燃えるのも顧みず決死で消火に当たりました。山車や太鼓も消失しましたが、昭和33年に飯坂町湯野か

ら山車を借り復活させました。昭和49年には「愛友クラブ」として再出発し、昭和51年に念願の山車を新築し、現在に至っています。  
上ケ戸も高齢化率が40%に達し、地域の維持は大きな課題です。しかし、愛友クラブの先人たちが培った自主独立の気風を絶やさず、地域の交流の輪を広げていきたいと考えています。



愛友クラブの山車は動きが派手！

水まわり  
プロパンガス  
冷暖房設備

信頼の地元のお店です。  
いつでも安心してご相談ください。

3年連続受賞!! 福島市水道局優良工事表彰  
2021 技術者部門・2022 事業者部門・2023 技術者部門



有限  
会社

浅尾設備

有限  
会社

浅尾真店

☎ 024-583-3211 / FAX 024-583-3249  
〒960-0501 伊達市伏黒字ノ内24

